

3年	単元名	すがたをかえる大豆／食べ物のひみつを教えます	8時間
単元の目標	◎◎中心となる語や文を捉え、段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解することができる。 ◎目的に適した事例を複数挙げながら、説明する文章を書くことができる。 ○「初め」「中」「終わり」の構成を意識し、「中」の事例を絵と組み合わせながら段落に分けて書くことができる。 ○自分の書いた文章を客観的に読み返し、誤字脱字や主語・述語のねじれ等を正しく直すことができる。		
日本語の目標	○複数ある事例を列挙するときに使える表現を知る。「まず」「次に」「また」「さらに」など ○調理に関する言葉を知る。「にる」「いる」「(こなに) ひく」「むす」「ゆでる」など ○「～して食べるくふうがあります。」「○○を・・・してーすると、△△になります。」等の表現を使って、説明文を書くことができる。		
学習課題	2年生の書いた文章を客観的に読み返し、誤字脱字や主語・述語のねじれ、分かりにくい表現等を直すことができる。		
主な学習活動	文章を段落に区切り、構成を意識して読む。「まず」「次に」「また」「さらに」と「このように」などを使って、事例を挙げて説明文を書く。下書きを読み返し、事例を挙げて説明文を書く。		

### 学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
1	学習課題をつかむ 漢字の広場4をする 自己評価する	めあて <u>既習の漢字を使い、正しく分かりやすい文を作る</u> ①漢字の広場4に取り組み、読み返して、分かりやすく直す。 ②ループリックで自己評価する。	・自分の書いた文を読み返し、直す経験をさせておく。
2	学習課題をつかむ 2年生の「おもちゃ作り」の原稿を練り直す手伝いをする。  自己評価する	めあて <u>2年生のおもちゃ作りのせつめいを分かりやすくしよう</u> ①2年生のおもちゃ作りの説明文を読んで、実際におもちゃを作ってみる。 ②原稿に貼り付けた付箋をもとに、分かりにくいところや主語・述語のねじれ、誤字・脱字を直す。 ③2年生の原稿を直したことを振り返り、自分の原稿を直す際に参考にできることを考えて書いておく。 ④ループリックで自己評価する。	・分かりにくいところや主語・述語のねじれ、誤字脱字等を付箋に書いて原稿に貼る。 ・1年生にも理解できる説明かどうかも考える。 ・適切に原稿を直せたかどうか、担任が確認してから2年生に返却する。
3	家庭学習課題	調理に関する言葉を国語辞典で調べる。	・言葉集めカードに記入する。
	学習課題をつかむ 「すがたをかえる大豆」を読む  自己評価する	めあて <u>大豆のひみつを見つけよう</u> ①料理に関する言葉の味について発表する。 ②範読を聞いて、初めて知ったことや既に知っていたことなどの情報をワークシートに整理する。 ③ループリックで自己評価する。	・料理に関する表現を知ること、後で使えるようにする。 ・紙芝居型本文を配付する。 ・紙芝居型本文のふりがなの有無を各自で選択する。
	家庭学習課題	紙芝居型本文をプリント、「すがたをかえる大豆」を音読する。	
4	学習課題をつかむ 段落ごとに詳しく読む  自己評価する	めあて <u>せつめい文のひみつを見つけよう</u> ①文章を段落に分けて読む。 ・それぞれの段落を「初め」「中」「終わり」に分ける。 ②「すがたをかえる大豆」の「中」の各段落を読む。 ・段落③～⑦に書かれた「おいしく食べるくふう」と「食品」を読み取り、ワークシートに整理する。 ③各段落の一つめの文と二つめの文に何が書かれているか読み取り、段落内の文章構成の工夫に気づく。 ④ループリックで自己評価する	・説明文には「はじめ」「中」「おわり」の構成になっているものが多いことを意識させる。 ・どうしてそこで分けたのかを説明する。 ・段落内の文章構成を知ること、後に自分で文章を書くときの参考にする。
5	学習課題をつかむ 興味を持った食材について調べる  自己評価をする	めあて <u>食べ物のひみつを調べよう</u> ①教科書のモデル文から「食べ物のひみつを教える説明文」の書き方を考える。 ②調べてみたい食品について考えてWeb図をかく。 ・分からないところは空欄にしておき、後で調べることとする。 ③ループリックで自己評価する。	・文章構成や使いたい表現を確認し、後で使えるようにする。 ・好きな食べ物の主な材料から考えてもよいこととする。 ・調理法ごとに様々な料理があることを想起させる。
	家庭学習課題	分からないことを本やインターネットで調べる。 「すがたをかえる大豆」を音読する。	・インターネットの使用に際しては保護者の協力を得る
6	学習課題をつかむ 説明文を書く  自己評価をする	めあて <u>食べ物のひみつを教えるせつめい文を書こう</u> ①調べてきたことやWeb図をワークシートに整理する。 ②ワークシートを作文メモ代わりにして、説明文を書く。 ③ループリックで自己評価する。	・段落ごとに読み返ししながら、誤字脱字をチェックさせる。 ・ワークシートの使ってみよう言葉を確認する。
7	家庭学習課題	説明文を書き終わられなかったら、仕上げてくる。	
8	学習課題をつかむ  自己評価をする	めあて <u>友達が書いた食べ物のひみつを読んでみよう</u> ①友だちの作品を読んで、一番食べてみたい料理を書きとめる。 ②「食べ物のひみつ図かん」の表紙をつくる。 ③ループリックで自己評価する。	・どんな食材や料理があったかを思い出しながら表紙の絵を描く ・みんなの書いたものを「食べ物のひみつ図かん」にまとめる。
	家庭学習課題	表紙を描き終わられなかったら、仕上げておく。	

